

Data Projector

簡易説明書 _____ **JP**

Quick Reference Manual _____ **GB**

Guide de référence rapide _ **FR**

VPL-GT100

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお
読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3 ～ 11 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5 年に 1 度は、内部の点検を、ソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。

故障したら使わない

すぐに、ソニーの相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ❶ 電源を切る。
- ❷ 電源コードや接続コードを抜く。
- ❸ ソニーの相談窓口につながる。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



破裂



手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ

**警告**

火災



感電

下記の注意を守らないと、**火災**
や感電により死亡や大けが
につながる可能性があります。

電源コードを傷つけない

**禁止**

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間に、はさみ込んだりしない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口にご相談ください。

付属の電源コード、接続ケーブルを使う

**注意**

取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、火災や感電、故障の原因となることがあります。

内部を開けない

**分解禁止**

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

内部に水や異物を入れない

**禁止**

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

排気口、吸気口をふさがない

**禁止**

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。充分に通気ができるように以下の項目をお守りください。

- ・ 周辺の壁や物から離して設置する(9 ページ)。
- ・ 吸排気口をふさぐような覆いやカバーをしない。
- ・ 出荷時に包装されているシート、柔らかい布地、書類、毛足の長いじゅうたん、小さい紙などの上に設置しない。吸い上げられて、吸気口がふさがれます。

熱感知器や煙感知器のそばに設置しない

**禁止**

熱感知器や煙感知器のそばに設置すると、排気の熱などにより、感知器が誤動作するなど、思わぬ事故の原因となることがあります。



レンズの前に遮蔽物を置かない

**禁止**

投影中にレンズのすぐ前で光を遮らないでください。遮光した物に熱による変形など影響を与える可能性があります。



JP

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プロジェクターの上に水が入ったものを置かない



禁止

内部に水が入ると火災や感電の原因となります。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

床置き、または壁掛け設置、天井つり金具を使った天井つり以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となります。

天井への取り付け、移動は絶対に自分で行なわない



禁止

天井への取り付け、移動は必ずソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。

天井の強度不足、取り付け方法が不十分のときは落下し大けがの原因となります。必ずソニー製のプロジェクターサスペンションサポートをご使用ください。特約店の方は、取り付けを安全に行うために、必ず本機、およびプロジェクターサスペンションサポートの取付説明書の注意事項をお読みください。

壁掛け設置、移動は絶対に自分で行なわない



禁止

壁への取り付け、移動は、必ずソニーの相談窓口にご相談ください。

設置の強度不足、取り付け方法が不十分なときは落下し大けがの原因となります。また、設置方法、設置角度によっては本機の性能を著しく損なう恐れがあります。

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する



指示

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。

安全アースを接続する



アース線を
接続せよ

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

⚠ 注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台や棚の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に置かない



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

排気口付近に物を置かない



禁止

投影中は排気口付近が高温になるため、やけどや変形、事故の原因となります。

レンズ調整時に指を挟まない



手を挟まれないよう注意

レンズ調整時やピクチャーポジション機能の使用時はレンズ付近に触れないでください。指を挟み、けがの原因になることがあります。

レンズをのぞかない



禁止

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない



禁止

火災や感電の原因となることがあります。

定期的な内部の掃除を依頼する



注意

長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない



禁止

火災の原因となることがあります。

排気口周辺には触れない



高温

排気口周辺は光源用ランプの熱で温度が高くなっています。手などを触れると火傷の原因となります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因となります。

前脚部（調整可）調整時に指を挟まない



手を挟まれないよう注意

前脚部調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因になることがあります。

光源用ランプについて の安全上のご注意

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、次のような特性があります。

- ・ 衝撃や、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯となって寿命が尽きる場合があります。
- ・ 個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがあります。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがあります。
- ・ 交換時期を越えると、破裂、不点灯やチラツキの発生の可能性が高くなります。

「ランプを交換してください。」というメッセージが表示されたときには、光源用ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しい光源用ランプと交換してください。



破裂

高温

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、**死亡**や**大けが**などの人身事故になることがあります。

光源用ランプ交換は光源用ランプが 十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後は光源用ランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。光源用ランプ交換の際は、電源を切ってから 1 時間以上たって、十分に光源用ランプが冷えてから行ってください。

**注意**

破裂

下記の注意事項を守らないと、
けがをしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります。

光源用ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する

**注意**

光源用ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内に破片が飛散している可能性があります。**ソニーの相談窓口**に**光源用ランプの交換と内部の点検を依頼**してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。速やかに医師にご相談ください。

光源用ランプを傾けて持たない

**注意**

光源用ランプを傾けて持つと、光源用ランプの破損時に光源用ランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持つてください。

使用済み光源用ランプを破棄する場合

**注意**

本機的光源用ランプの中には水銀が含まれています。使用済み光源用ランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。

**警告**

- ・ 機器の表示に合わせて ⊕ と ⊖ を正しく入れる。
- ・ 充電しない。
- ・ 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ・ コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ・ 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多い場所で使用しない。
- ・ 液漏れした電池を使用しない。
- ・ 電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。

**注意**

- ・ 外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- ・ 指定された種類の電池以外は使用しない。
- ・ 火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

ご使用上のご注意

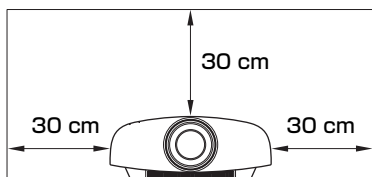
設置の前に

設置に適さない場所

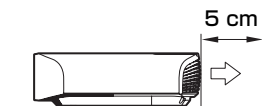
次のような場所には置かないでください。故障や破損の原因となります。

壁の近く

本機の性能信頼性のために、図のように周囲の壁から離して設置してください。



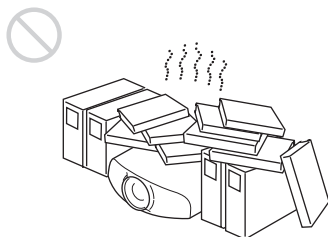
⇒ : 排気



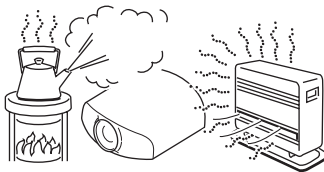
排気口側の壁には 5cm まで近づけることができます。壁は高温になる恐れがありますのでご注意ください。

風通しの悪い場所

本機の周囲から 30 cm 以内には物を置かないようにしてください。

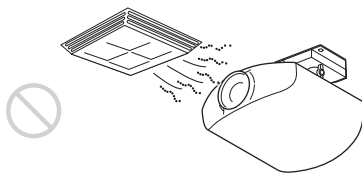


温度や湿度が非常に高い場所



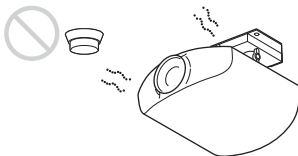
空調の冷暖気が直接当たる場所

結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。



熱感知器や煙感知器のそば

感知器が誤動作する原因となることがあります。



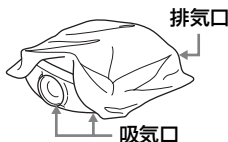
ほこりが多い場所、たばこの煙などが直接入る場所



ご使用上のご注意

次のような状態では使用しないでください。

吸気口や排気口を覆う

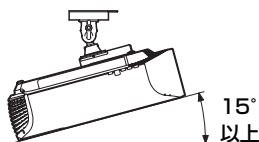
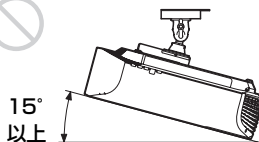
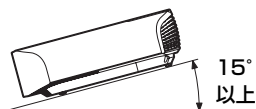
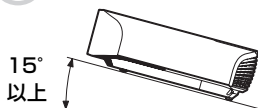
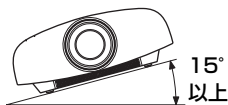


吸気口、排気口の位置について詳しくは、「各部の名前」をご覧ください。

本機を前後左右に傾ける

本機を 15 度以上傾けたり、床置きおよび壁掛け設置、天井つり以外での設置でお使いになることは避けてください。色むらや光源用ランプの信頼性を著しく損ねる原因となることがあります。

本機を前後に傾けて配置するとスクリーン上の画像は台形状になります。スクリーンとレンズは平行となるように配置してください。



標高の高い場所でご使用になる場合

海拔 1,500 m 以上の場所でのご使用に際しては、「 初期設定」メニューの「高地モード」を「入」にしてください。そのまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

注意

LAN 端子の接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。

アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

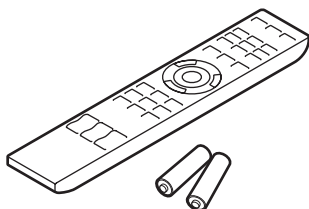
VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

- ・ リモコン (1 個)
- ・ 単 3 型乾電池 (マンガン) (2 本)



- ・ プロジェクター用電源コード (1 本)
- ・ プラグホルダー (1)
- ・ AC インレットカバー (1)
- ・ 簡易説明書 (本書) (1 部)
- ・ 取扱説明書 (CD-ROM) (1 枚)
- ・ 保証書 (1 部)

CD-ROM マニュアルの使いかた

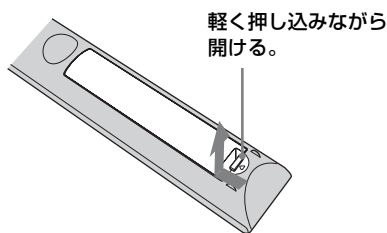
Adobe Reader がインストールされたコンピュータで、取扱説明書を閲覧できます。

Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

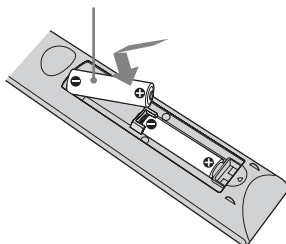
- 1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。
- 2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

- ◆ CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

リモコンに電池を入れる



● 極側から電池を入れる。



電池の使用について

リモコンには、単 3 型乾電池が 2 個必要です。

破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。

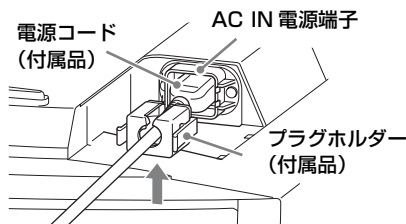
必ず指定の電池に交換してください。使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

リモコンの取り扱いについての注意

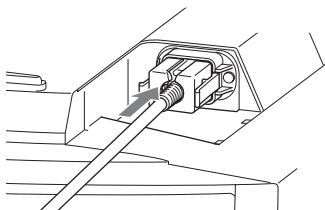
- ・ 落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしないよう、ていねいに扱ってください。
- ・ 直射日光が当たるところ、暖房器具のそばや湿度が高いところには置かないでください。

電源コードを接続する

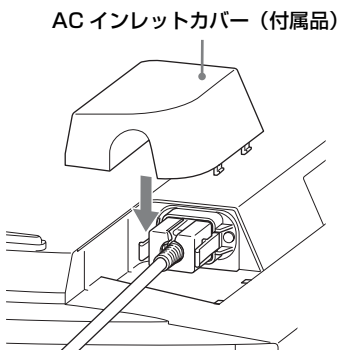
- 1 電源コードを AC IN 電源端子に差し込み、プラグホルダーを電源コードに取り付ける。



- 2 プラグホルダーをスライドさせて、本体に固定する。

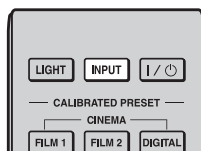


- 3 AC インレットカバーを取り付ける。



映像を投写する

- 1 本機と、本機に接続した機器の電源を入れる。
- 2 INPUT ボタンを押して、スクリーンに入力選択パレットを表示させる。



- 3 スクリーンに映したい機器を選ぶ。

INPUT ボタンを繰り返し押すか、
↑/↓/⊕ (確定) ボタンで映したい機器を選びます。



例：本機の HDMI 端子につないだビデオの画像をみる

画像を見たい機器	選択する画面表示
本機の HDMI 端子につないだ機器	HDMI
本機の DisplayPort 1 端子につないだ機器	DisplayPort 1
本機の DisplayPort 2 端子につないだ機器	DisplayPort 2

ちょっと一言

- ・「 機能設定」メニューの「オート入力サーチ」が「入」に設定されている場合は、入力選択パレットには現在入力信号のある入力だけが表示されます。
- ・「 初期設定」メニューの「画面表示」が「切」または「全切」に設定されている場合は、入力選択パレットは表示されません。INPUT ボタンを押すと、順に入力端子が切り換わります。
- ・「 機能設定」メニューの「HDMI 機器制御」が「入」に設定されている場合は、HDMI 端子につないだ機器の操作と連動して、自動的に入力端子に切り換わります。ただし、つないだ機器が HDMI 機器制御に対応している場合に限りです。
- ・メニュー画面やメッセージなどの表示言語は、「 初期設定」メニューの「表示言語」で変更することができます。

電源を切る

1 I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを押す。

「パワーオフしますか？」というメッセージが表示されます。

2 メッセージが消える前に I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンをもう一度押す。

ON/STANDBY ランプが緑色に点滅し、本機内部の温度を下げるために、ファンが回り続けます。はじめは早い間隔で点滅します。この間は再び I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを押してもランプは点灯しません。

ファンが止まり、ON/STANDBY ランプが緑色の点滅から赤色の点灯に変わります。

以上で電源が切れました。電源コードを抜くことができます。

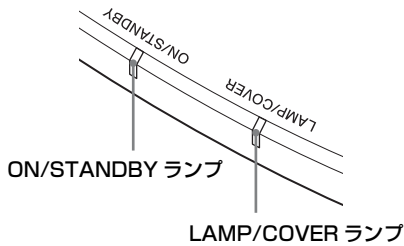
ご注意

ランプの点滅中は、電源コードを抜かないでください。

上記の手順のかわりに I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを約 1 秒押したままにしても電源が切れます。

警告ランプ

本機では、本体前面の ON/STANDBY ランプと LAMP/COVER ランプの点灯または点滅で不具合をお知らせします。



症状	原因と対処
LAMP/COVER 赤色点滅（2 回点滅パターンの繰り返し）	→ ランプドア（内蓋）をしっかりはめて、ネジをしめてください。
LAMP/COVER 赤色点滅（3 回点滅パターンの繰り返し）	→ ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 → 症状が再発する場合は、ランプの消耗が考えられます。新しいランプに交換してください。
ON/STANDBY 赤色点滅（4 回点滅パターンの繰り返し）	→ ファンが故障しています。ソニーの相談窓口にご相談ください。
ON/STANDBY 赤色点滅（2 回点滅パターンの繰り返し）	→ 本体内部が高温になっています。排気口、吸気口がふさがれていないか、標高が高い場所で使用していないか確認してください。
ON/STANDBY 赤色点滅（6 回点滅パターンの繰り返し）	→ I/⏻（オン/スタンバイ）ボタンを押して電源を入れてください。電源が入らない場合は、電源コードを抜いて ON/STANDBY ランプの消灯を確認してください。約 10 秒たってから、電源コードを差しもう一度電源を入れてください。それでもこの状態が続いたら、電気系統が故障しています。ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご注意

上記以外の警告ランプ点滅ならびに上記対応を行っても解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

光源用ランプを交換し吸気口を掃除する

光源用ランプには寿命があります。画面が暗くなったり色がおかしくなった場合、または画面に「ランプを交換してください。」というメッセージが出たときは、光源用ランプが消耗しています。新しい光源用ランプ（別売り）と交換してください。

用意するもの：

- ・ プロジェクターランプ LMP-H330（別売り）
- ・ 標準プラスドライバー
- ・ 布（傷防止）



警告

- ・ I/O（オン／スタンバイ）ボタンで電源を切った直後は光源用ランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。光源用ランプを十分に冷やすため、光源用ランプ交換は、本機の電源を切ってから 1 時間以上たってから行ってください。
- ・ 交換ランプのガラス面は触らないでください。もし汚れが付着した場合は乾いた柔かい布でふき取ってください。
- ・ 天井つりした状態での光源用ランプ交換は十分注意してください。
- ・ 天井つりした状態で光源用ランプを交換するときは、ランプカバーの斜め下に立ち、ランプドア（内蓋）をはずすときはなるべく傾けないでください。万一光源用ランプが破裂している場合に、光源用ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。
- ・ 光源用ランプを取り出すときは、光源用ランプを水平に持ち上げ、傾けないでください。光源用ランプを傾けて持

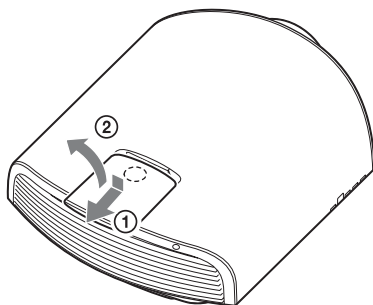
つと、万一光源用ランプが破損した場合に、光源用ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

- 1 本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 床置きの場合は本機や机などに傷がつかないように布などを敷き、本機を布の上に置く。

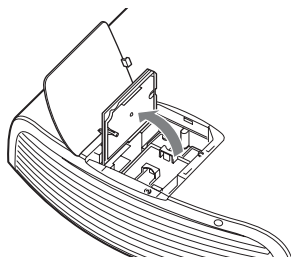
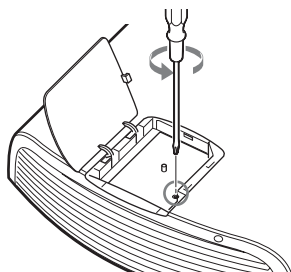
ご注意

本機は不安定な場所には置かないでください。

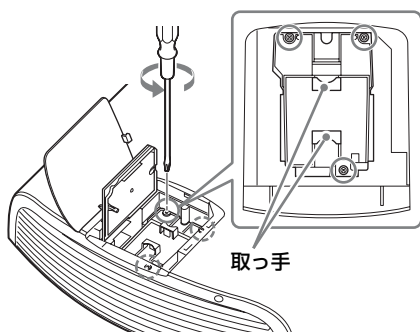
- 3 光源用ランプカバーの図の○部分を押しながらカバーをずらし（①）、光源用ランプカバーを開ける（②）。



- 4 ランプドア（内蓋）を固定しているネジ（1 か所）をプラスドライバーでゆるめ、ランプドアを開ける。



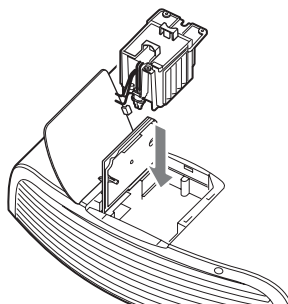
- 5** 光源用ランプを固定しているネジ（3か所）をプラスドライバーでゆるめ、取っ手を持って光源用ランプを上引き出す。



ご注意

光源用ランプは取っ手を持って、取りはずし、取り付けを行ってください。

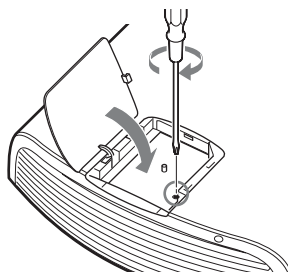
- 6** 新しい光源用ランプの取っ手を持って奥まで確実に押し込み、ネジ（3か所）を締める。



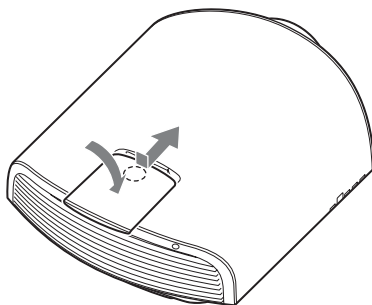
ご注意

光学ブロックには手をふれないでください。

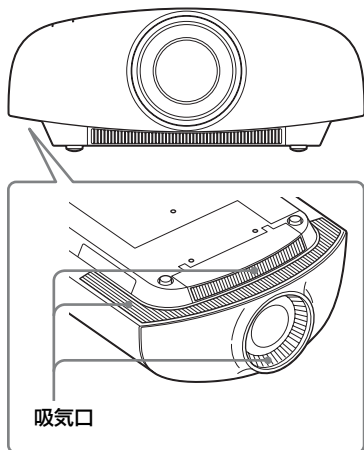
- 7** ランプドア（内蓋）を閉め、ネジを締める。



- 8** 光源用ランプカバーを閉める。

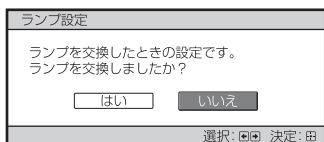


- 9** 吸気口に付着したほこりをやわらかい布でふきとる。

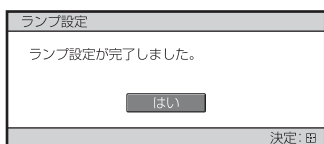


10 本機の電源を入れ、「初期設定」メニューのランプ設定項目を選択する。

以下のようなメニュー画面が表示されます。



11 「はい」を選択する。



⚠ 警告

光源用ランプをはずしたあとのランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

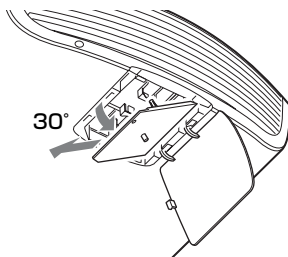
ご注意

- ・新しい光源用ランプは、必ず交換用ランプ LMP-H330 をお使いください。それ以外のものをお使いになると、故障の原因になります。
- ・光源用ランプを交換する前に必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ON/STANDBY ランプの消灯を確認してください。
- ・光源用ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。
- ・ランプドア（内蓋）が確実に閉まっていないと、電源が入りません。
- ・画面に表示されるメッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルのいずれかのボタンを押してください。

天井つり状態での不点灯ランプ交換時のご注意

光源用ランプの破損時に発生した光源用ランプの破片が飛び、けがの原因となることがあります。

天井つりした状態のときは、ランプドア（内蓋）を 30 度ほど開いた状態で少しランプドア（内蓋）を持ち上げてからゆっくりと横にスライドしてはずします。ランプドア（内蓋）をなるべく傾けないようにしてください。



お願い

本機の光源用ランプの中には水銀が含まれています。使用済みの光源用ランプは、地域の蛍光管の廃棄のルールに従って廃棄してください。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

**WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.**

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

**CAUTION
About the LAN connector**

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR USA ONLY.
If used in USA, use the UL LISTED power cord specified below.
DO NOT USE ANY OTHER POWER CORD.

Plug Cap	Parallel blade with ground pin (NEMA 5-15P Configuration)
Cord	Type SJT, three 16 or 18 AWG wires
Length	Minimum 1.5 m (4 ft 11 in), Less than 4.5 m (14 ft 9 in)
Rating	Minimum 10 A, 125 V

Using this unit at a voltage other than 120V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both. To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR OTHER COUNTRIES.

- 1 Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
- 2 Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2)

this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

For the customers in Europe

This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Inquiries related to product compliance based on European Union legislation shall be addressed to the authorized representative, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters, please refer to the addresses provided in the separate service or guarantee documents.

This apparatus shall not be used in the residential area.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

- 1 Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
- 2 Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse A besitzt. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden,

GB

angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür aufzukommen.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt wurde von oder für Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan hergestellt.

Bei Fragen zur Produktkonformität auf Grundlage der Gesetzgebung der Europäischen Union kontaktieren Sie bitte den Bevollmächtigten Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Kundendienst oder Garantieangelegenheiten wenden Sie sich bitte an die in den Kundendienst- oder Garantiedokumenten genannten Adressen.

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

Für Kunden in Deutschland

Entsorgungshinweis: Bitte werfen Sie nur entladene Batterien in die Sammelboxen beim Handel oder den Kommunen. Entladen sind Batterien in der Regel dann, wenn das Gerät abschaltet und signalisiert „Batterie leer“ oder nach längerer Gebrauchsdauer der Batterien „nicht mehr einwandfrei funktioniert“. Um sicherzugehen, kleben Sie die Batteriepole z.B. mit einem Klebestreifen ab oder geben Sie die Batterien einzeln in einen Plastikbeutel.

For the customers in Taiwan only



廢電池請回收

For the Customers in Brazil only

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS

Após o uso, as pilhas e/ou baterias poderão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.



Bateria Primária

Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma.

Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante.

Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply.
 - Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it further.
 - Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
 - To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
 - The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
 - The unit is not disconnected to the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
 - Do not look into the lens while the lamp is on.
 - Do not place your hand or objects near the ventilation holes. The air coming out is hot.
 - Do not mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).
 - Do not mount the projector on the wall or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel.
- If the wall is not strong enough or the unit is not attached properly, the unit may fall and cause injury.

There is a possibility of spoiling the performance of the unit significantly, depending on the installation position.

On preventing internal heat build-up

After you turn off the power with the I/⏻ (ON/STANDBY) button, do not disconnect the unit from the wall outlet while the cooling fan is still running.

Caution

This unit is equipped with ventilation holes (intake) and ventilation holes (exhaust). Do not block or place anything near these holes,

or internal heat build-up may occur, causing picture degradation or damage to the unit.

On repacking

Save the original shipping carton and packing material; they will come in handy if you ever have to ship your unit. For maximum protection, repack your unit as it was originally packed at the factory.

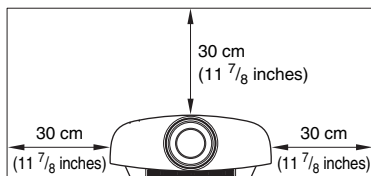
Before Setting Up the Unit

Unsuitable installation

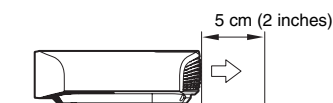
Do not place the unit in the following situations, which may cause malfunction or damage to the unit.

Near walls

To maintain the performance and reliability of the unit, leave space between walls and the unit as illustrated.



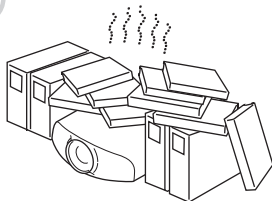
⇨ : Exhaust



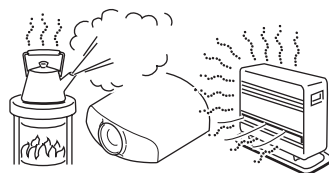
Leave a space of at least 5 cm (2 inches) between the wall and the exhaust port side of the unit. Note that the wall behind the unit may become hot.

Poorly ventilated location

Leave space of more than 30 cm (11 ⁷/₈ inches) around the unit.

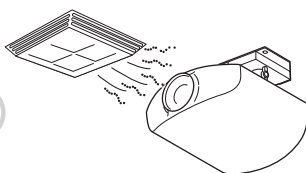


Hot and humid



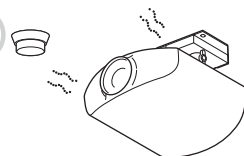
Locations subject to direct cool or warm air from an air-conditioner

Installing the unit in such a location may cause a malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.

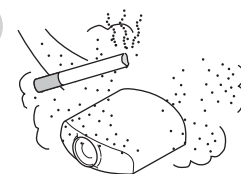


Near a heat or smoke sensor

Malfunction of the sensor may occur.



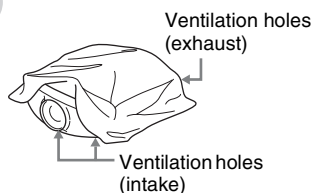
Very dusty and extremely smoky locations



Notes on Use

Do not do any of the following while using the unit.

Blocking the ventilation holes (intake or exhaust)

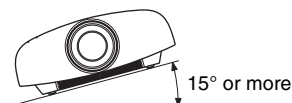


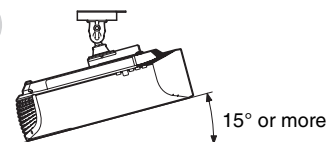
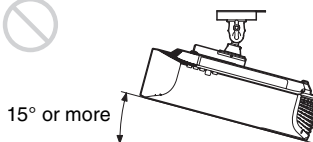
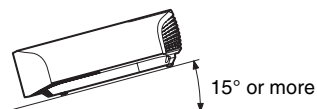
For details on the location of the ventilation holes (intake or exhaust), see “Location of Controls”.

Tilting front/rear and left/right

Avoid using the unit tilted at an angle of more than 15 degrees.

Do not install the unit anywhere other than on a level surface, on a wall or on the ceiling. Installing the unit in such a location may result in uneven color uniformity or reduce the reliability of the effects of the lamp. If the unit is tilted up or down, the image on the screen may be trapezoidal. Position the unit so that the lens is parallel to the screen.





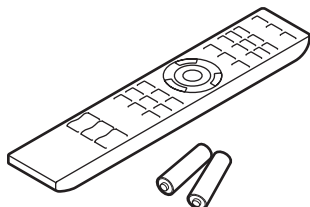
When installing the unit at high altitudes

When using the unit at an altitude of 1,500 m or higher, set “High Altitude Mode” on the Setup  menu to “On”. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.

Checking the Supplied Accessories

Check the carton to make sure it contains the following items:

- Remote control (1)
- Size AA (R6) manganese batteries (2)



- AC power cord for the projector (1)
- Plug holder (1)
- AC inlet cover (1)
- Quick Reference Manual (this manual) (1)
- Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.

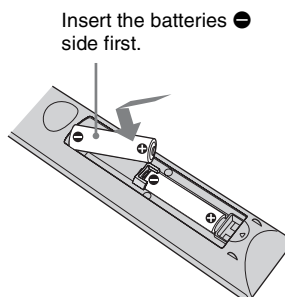
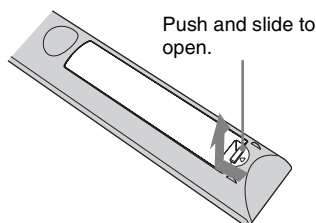
You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

- 1 Open the index.html file in the CD-ROM.**
- 2 Select and click on the manual that you want to read.**

Note

If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

Inserting the Batteries into the Remote Control



CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.

When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.

Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Installing batteries

Two size AA (R6) batteries are supplied for Remote Control.

To avoid risk of explosion, use size AA (R6) manganese or alkaline batteries.

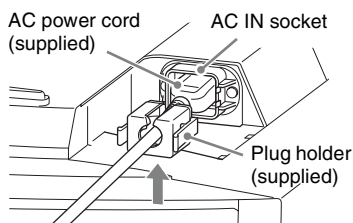
Caution about handling the remote control

- Handle the remote control with care. Do not drop or step on it, or spill liquid of any kind onto it.

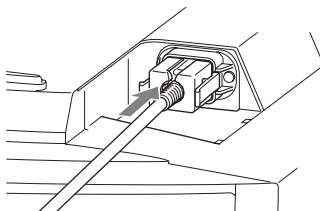
- Do not place the remote control in a location near a heat source, a place subject to direct sunlight, or a damp room.

Connecting the AC Power Cord

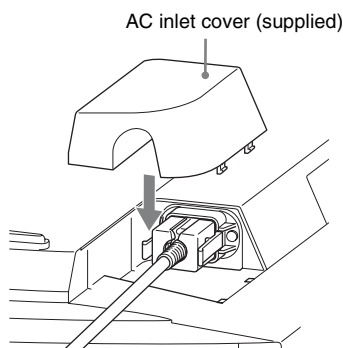
- 1 Plug the AC power cord into the AC IN socket, then attach the plug holder to the AC power cord.**



- 2 Slide the plug holder over the AC power cord to fix to the unit.**

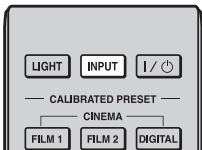


- 3 Attach the AC inlet cover to the unit.**

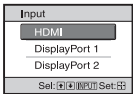


Projecting the Picture

- 1 Power on both the unit and the equipment connected to the unit.
- 2 Press INPUT to display the input palette on the screen.



- 3 Select the equipment from which you want to display images.
Press INPUT repeatedly or press // (enter) to select the equipment from which to project.



Example: To view the picture from the video equipment connected to the HDMI connector of this unit.

To view the picture from	Press INPUT to display
Equipment connected to the HDMI connector	HDMI
Equipment connected to the DisplayPort 1 connector	DisplayPort 1
Equipment connected to the DisplayPort 2 connector	DisplayPort 2

Tips

- When “Auto Input Search” is set to “On” on the Function menu, only input terminals with effective signals are displayed in the input palette.
- When “Status” is set to “Off” or “All Off” on the Setup menu, the input palette does

not appear. Press the INPUT button to switch between input terminals in sequence.

- When the “Control for HDMI” is set to “On” on the Function menu, the input terminal with effective signals is automatically displayed, synchronizing with the operation of the equipment connected to HDMI input of the unit. (Only when the connected equipment supports Control for HDMI compatible.)

Turning Off the Power

- 1 Press the (ON/STANDBY) button.
A message “POWER OFF?” appears on the screen.

- 2 Press the (ON/STANDBY) button again before the message disappears.
The ON/STANDBY indicator flashes in green and the fan continues to run to reduce the internal heat. First, the ON/STANDBY indicator flashes quickly, during which you will not be able to light up the ON/STANDBY indicator with the (ON/STANDBY) button.

The fan stops and the ON/STANDBY indicator changes from flashing green to remaining red.

The power is turned off completely, and you can disconnect the AC power cord.

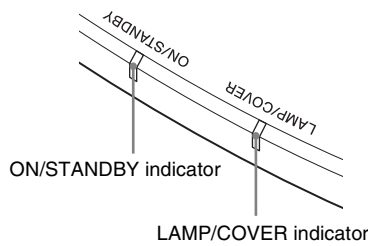
Note

Never disconnect the AC power cord while the indicator is flashing.

You can turn off the unit by holding the (ON/STANDBY) button for about 1 second, instead of performing the above steps.

Warning Indicators

The ON/STANDBY or LAMP/COVER indicator lights up or flashes if there is any trouble with your projector.



Symptom	Cause and Remedy
LAMP/COVER flashes in red. (A repetition rate of 2 flashes)	→ Close the lamp door (inner cover) securely, then tighten the screws securely.
LAMP/COVER flashes in red. (A repetition rate of 3 flashes)	→ The temperature of lamp is unusually high. Turn off the power and wait for the lamp to cool, then turn on the power again. → If the symptom persists, the lamp may be at the end of its service life. In this case, replace the lamp with a new one.
ON/STANDBY flashes in red. (A repetition rate of 4 flashes)	→ The fan is broken. Consult with qualified Sony personnel.
ON/STANDBY flashes in red. (A repetition rate of 2 flashes)	→ The internal temperature is unusually high. Check to ensure that if nothing is blocking the ventilation holes or whether or not the unit is being used at high altitudes.
ON/STANDBY flashes in red. (A repetition rate of 6 flashes)	→ Press the  (ON/STANDBY) button to turn on the unit. If the power is not turned on, disconnect the AC power cord, then confirm the ON/STANDBY lamp is turned off. After about 10 seconds, reconnect the AC power cord and turn on the power again. If the indicators still light up, the electrical system has a problem. Consult with qualified Sony personnel.

Note

When a warning indicator other than the above starts flashing, and the symptom persists even after carrying out the above methods, consult with qualified Sony personnel.

Replacing the Lamp and Cleaning the Ventilation Holes (intake)

The lamp used for the light source has a certain lifespan. When the lamp dims, the color balance of the picture becomes strange, or "Please replace the Lamp." appears on the screen, the lamp may be exhausted. Replace the lamp with a new one (not supplied) without delay.

Tools you need to get started:

- **Projector Lamp LMP-H330 (Optional)**
- **Standard Phillips screwdriver**
- **Cloth (for scratch protection)**

Caution

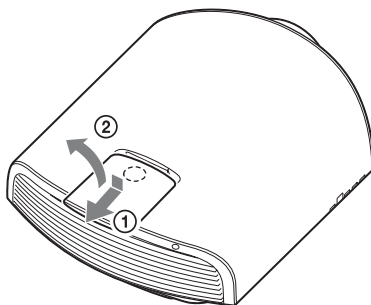
- The lamp remains hot after the unit is turned off with the I/⏻ (ON/STANDBY) button. If you touch the lamp, you may burn your fingers. When you replace the lamp, wait for at least 1 hour for the lamp to cool.
- Do not touch the surface of the lens. If you touch it, wipe off the fingerprints with a soft cloth.
- Pay special attention to replacing the lamp when the unit is installed on the ceiling.
- When replacing the lamp of a unit which is on the ceiling, do not stand directly under the lamp cover. When removing the lamp door (inner cover), avoid twisting it. If the lamp explodes, fragments may cause injury.
- When removing the lamp unit, make sure it remains horizontal, then pull straight up. Do not tilt the lamp unit. If you pull out the lamp unit while tilted and if the lamp breaks, the pieces may scatter, causing injury.

- 1** Turn off the unit and unplug the AC power cord.
- 2** When setting the unit on a flat surface such as a desk etc., put a cloth to prevent the surface from being scratched. Place the unit on the cloth.

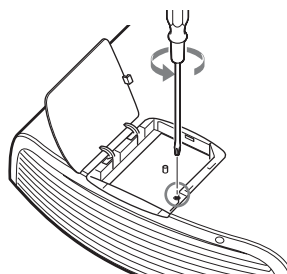
Note

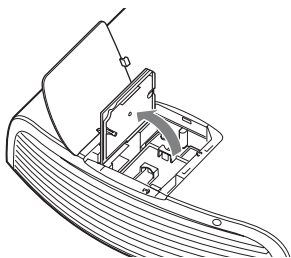
Be sure that the unit is placed on a stable surface.

- 3** While pressing the  part indicated in the lamp cover illustration, slide ① and then open ② the lamp cover.

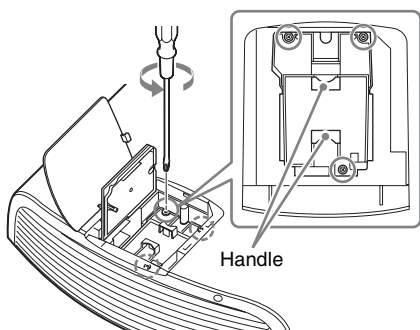


- 4** Loosen the lamp door (inner cover) screw with a Phillips screwdriver, and then open the lamp door.





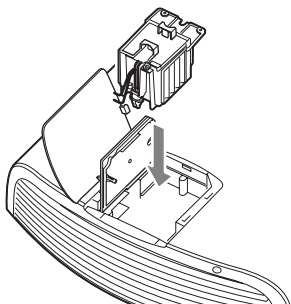
- 5 Loosen the 3 screws on the lamp with the Phillips screwdriver. Hold up the handle, then pull the lamp straight out.**



Note

Hold the lamp by the handle to remove and attach it.

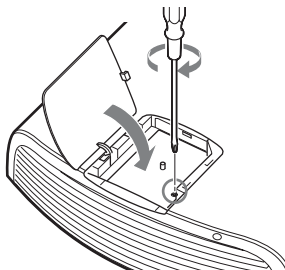
- 6 Push in the new lamp by the handle securely until it reaches the end, and then tighten the 3 screws.**



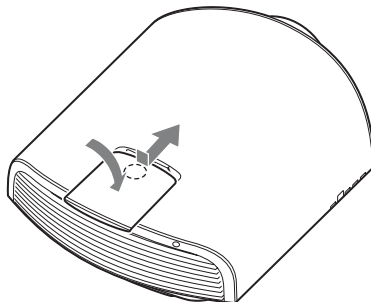
Note

Be careful not to touch the optical block inside the unit.

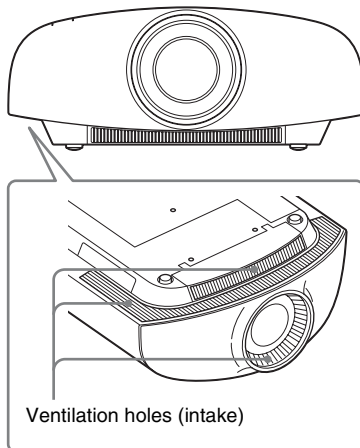
- 7 Close the lamp door, (inner cover) and then tighten the screw.**



- 8 Close the lamp cover.**

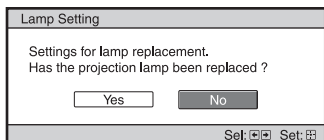


- 9 Wipe dust off the ventilation holes (intake) with a soft cloth.**

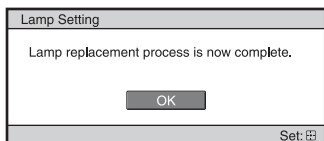


10 Turn on the unit, then select the desired setting item on the Setup menu.

The menu screen below will be appeared.



11 Select “Yes.”



Caution

Do not put your hands into the lamp replacement slot, and do not allow any liquid or other objects into the slot to avoid electrical shock or fire.

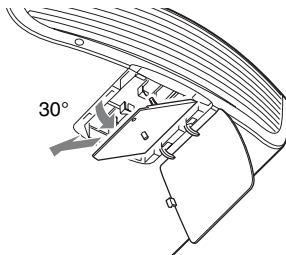
Notes

- Be sure to use an LMP-H330 Projector Lamp for replacement. If you use lamps other than the LMP-H330, the unit may malfunction.
- Be sure to turn off the unit and unplug the power cord before replacing the lamp, then check the ON/STANDBY indicator has already been turned off.
- The unit will not turn on unless the lamp is securely installed in place.
- The unit will not turn on unless the lamp door (inner cover) is securely closed.
- To cancel a message displayed on the screen, press either the button on the remote control or the one on the control panel on the unit.

Note on replacing the lamp when broken, in the case of a ceiling installation

If the lamp breaks, broken lamp pieces may scatter and cause injury.

When the unit is on the ceiling, remove the lamp door (inner cover) by sliding it horizontally slowly after raising it with 30 degree opened. Avoid twisting the lamp door (inner cover).



Note

The lamp contains mercury. The disposal rules for used fluorescent tubes depend on where you live. Follow the waste disposal policy in your area.

Disposal of the used lamp

For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Telecommunications Industry Association (www.eiae.org).

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

- 1 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
- 2 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Il s'agit d'un produit de Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.

Pour les clients en Europe

Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service (SAV) » ou Garantie.

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Précautions

Sécurité

- S'assurer que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale.
 - Si du liquide ou un objet quelconque venait à pénétrer dans le boîtier, débrancher le projecteur et le faire vérifier par un technicien qualifié avant la remise en service.
 - Débrancher le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
 - Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne jamais tirer sur le cordon lui-même.
 - La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
 - Le projecteur n'est pas déconnecté de la source d'alimentation tant qu'il reste branché à la prise murale, même s'il a été mis hors tension.
 - Ne pas regarder dans l'objectif lorsque la lampe est allumée.
 - Ne pas placer la main ou des objets à proximité des orifices de ventilation. L'air expulsé est brûlant.
 - Ne pas monter le projecteur au plafond ou le déplacer vous-même. Il faut s'informer auprès du personnel qualifié de Sony (responsable).
 - Ne fixez pas le projecteur au mur ou ne le déplacez pas par vos propres moyens. Veuillez consulter le personnel Sony qualifié.
- Si le mur n'est pas suffisamment résistant ou si l'appareil n'est pas correctement fixé, il risque de tomber et de provoquer des blessures.
- Selon la position d'installation, il existe un risque de détérioration significative des performances de l'appareil.

Prévenir l'accumulation de chaleur interne

Après avoir mis l'appareil hors tension au moyen du bouton I/⏻ (marche/veille), ne pas le débrancher de la prise murale tant que le ventilateur de refroidissement tourne.

Mise en garde

Cet appareil est doté d'orifices de ventilation (prise d'air et sortie d'air). Ne pas obstruer ces orifices et ne rien placer à proximité car ceci risquerait de provoquer une surchauffe interne pouvant entraîner une altération de l'image ou un endommagement de l'appareil.

Remballage

Conserver le carton d'emballage original et le matériel d'emballage ; ils seront très utiles si l'on doit un jour expédier l'appareil. Pour assurer une protection maximale, remballer l'appareil tel qu'il avait été emballé en usine.

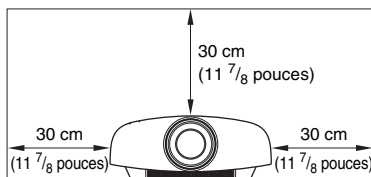
Avant d'installer l'appareil

Installation déconseillée

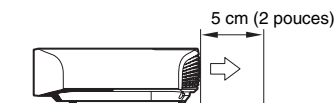
Ne pas placer l'appareil dans les positions suivantes, ce qui risquerait de provoquer un dysfonctionnement ou des dommages.

Murs proches

Afin de maintenir les performances et la fiabilité de l'appareil, laisser un dégagement entre les murs et l'appareil tel qu'illustré.



➡ : sortie d'air

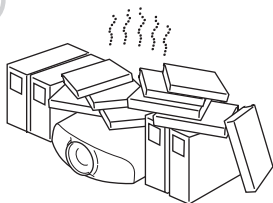


Laisser un dégagement d'au moins 5 cm (2 pouces) entre le mur et le côté du port de prise d'air de l'appareil. Remarque : le mur situé derrière l'appareil peut devenir chaud.

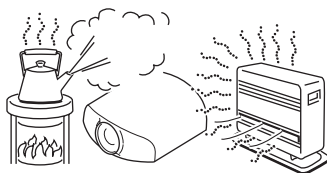
Mauvaise ventilation

Laisser un dégagement de plus de 30 cm (11 7/8 pouces) autour de l'appareil.

FR

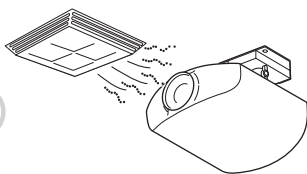


Endroits chauds et humides



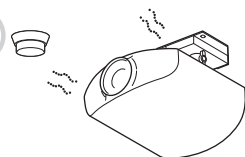
Endroits directement exposés au souffle froid ou chaud d'un climatiseur

L'installation de l'appareil dans de tels endroits pourrait provoquer un dysfonctionnement sous l'effet de la condensation d'humidité ou de l'élévation de température.



Proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée

Il pourrait en résulter un dysfonctionnement du capteur.



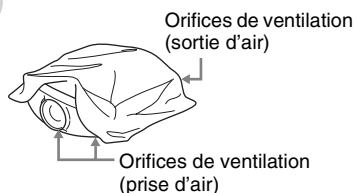
Endroits très poussiéreux ou enfumés



Remarques sur l'utilisation

Éviter ce qui suit pendant l'utilisation de l'appareil.

Bloquer les orifices de ventilation (prise ou sortie d'air)



Pour plus d'informations sur l'emplacement des orifices de ventilation (prise d'air et sortie d'air), voir « Emplacement des commandes ».

Inclinaison vers l'avant/arrière et vers la gauche/droite

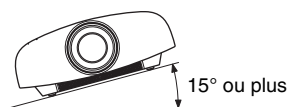
Éviter d'incliner l'appareil à un angle supérieur à 15 degrés pour l'utiliser.

Ne pas installer l'appareil ailleurs que sur une surface de niveau, au mur ou au plafond.

L'installation de l'appareil dans un tel emplacement peut affecter l'uniformité des couleurs ou réduire la fiabilité des effets de la lampe.

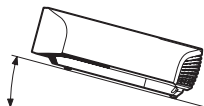
Si l'appareil est incliné vers le haut ou le bas, l'image à l'écran peut être trapézoïdale.

Positionner l'appareil de façon à ce que l'objectif soit parallèle à l'écran.

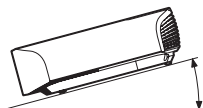




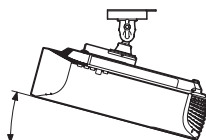
15° ou plus



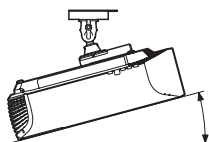
15° ou plus



15° ou plus



15° ou plus



Lors de l'installation de l'appareil à haute altitude

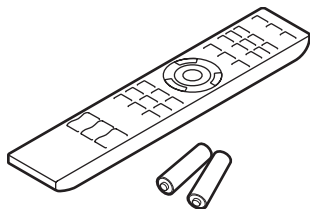
Lorsque vous utilisez l'appareil à une altitude de 1 500 m ou plus, réglez « Mode haute altit. » dans le menu Réglage  sur « On ».

Si vous n'activez pas ce mode lors d'une utilisation à haute altitude, ceci pourra affecter le projecteur (diminution de la fiabilité de certaines pièces, par exemple).

Vérification des accessoires fournis

Vérifier l'emballage pour s'assurer qu'il contient les éléments suivants :

- Télécommande (1)
- Piles de format AA (R6) au manganèse (2)



- Cordon d'alimentation secteur du projecteur (1)
- Porte-fiche (1)
- Couverture de la prise secteur (1)
- Guide de référence rapide (ce manuel) (1)
- Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Utilisation du manuel sur CD-ROM

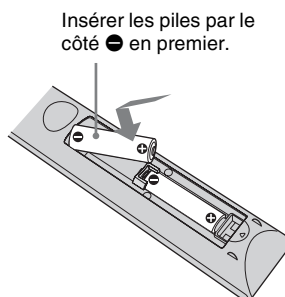
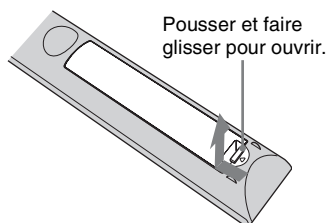
Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel. Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

- 1 Ouvrez le fichier index.html situé sur le CD-ROM.**
- 2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.**

Remarque

Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Insertion des piles dans la télécommande



ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

Mise en place des piles

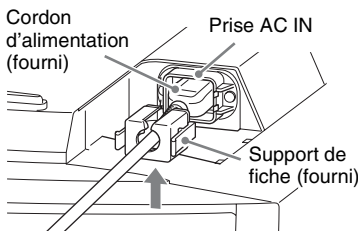
Deux piles de format AA (R6) sont fournies pour la télécommande. Pour éviter tout risque d'explosion, utilisez des piles de format AA (R6) au manganèse ou des piles alcalines.

Précautions à prendre pour la manipulation de la télécommande

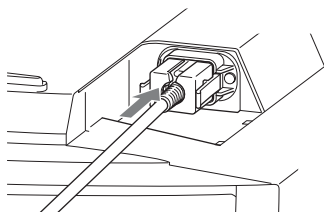
- Manipuler la télécommande avec soin. Prendre garde de le faire tomber de marcher dessus ou d'y verser tout liquide.
- Ne pas placer la télécommande près d'une source de chaleur, directement sous les rayons du soleil ou dans une pièce humide.

Raccordement du cordon d'alimentation

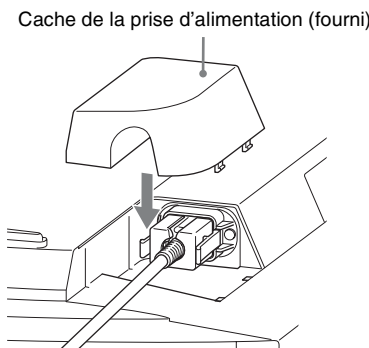
- 1 Branchez le cordon d'alimentation dans la prise AC IN, puis fixez le support de fiche au cordon d'alimentation.



- 2 Faites glisser le support de fiche le long du cordon d'alimentation pour le fixer à l'unité.

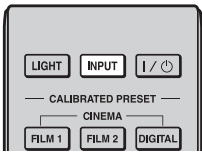


- 3 Fixez le cache de la prise d'alimentation à l'unité.

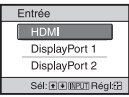


Projection de l'image

- 1 Mettre sous tension cet appareil et l'appareil qui y est raccordé.
- 2 Appuyer sur INPUT pour afficher la palette d'entrée sur l'écran.



- 3 Sélectionner le périphérique à partir duquel vous voulez afficher les images.
- Appuyer plusieurs fois sur INPUT ou sur (entrée) pour sélectionner le périphérique à utiliser pour la projection.



Exemple : Pour afficher l'image de l'équipement raccordé au connecteur HDMI 1 de cet appareil.

Pour afficher l'image depuis	Appuyer sur INPUT pour afficher
l'appareil raccordé au connecteur HDMI	HDMI
l'appareil raccordé au connecteur DisplayPort 1	DisplayPort 1
l'appareil raccordé au connecteur DisplayPort 2	DisplayPort 2

- Conseils**
- Si « Rech. ent. auto. » est réglé sur « On » dans le menu Fonction , seules les bornes d'entrée aux signaux actifs sont affichées dans la palette d'entrée.

- Lorsque « État » est réglé sur « Off » ou « Tout Off » dans le menu Réglage , la palette d'entrée n'apparaît pas. Appuyez sur le bouton INPUT pour commuter dans l'ordre entre les bornes d'entrée.
- Si « Commande HDMI » est réglé sur « On » dans le menu Fonction , la borne d'entrée aux signaux actifs s'affiche automatiquement, en synchronisation avec le fonctionnement de l'appareil raccordé à l'entrée HDMI de cet appareil (uniquement si l'appareil raccordé est compatible avec Commande HDMI).

Mise hors tension

1 Appuyer sur le bouton I/⏻ (marche/veille).

Le message « METTRE HORS TENSION? » apparaît sur l'écran.

2 Appuyez une nouvelle fois sur le bouton I/⏻ (marche/veille) avant que le message ne disparaisse.

L'indicateur ON/STANDBY clignote en vert et le ventilateur continue à tourner pour abaisser la température interne. D'abord, l'indicateur ON/STANDBY clignote rapidement et à ce moment il n'est pas possible d'allumer l'indicateur ON/STANDBY avec le bouton I/⏻ (marche/veille).

Le ventilateur s'arrête et l'indicateur ON/STANDBY passe du clignotant en vert à la lumière rouge.

L'alimentation s'arrête complètement et vous pouvez débrancher le cordon d'alimentation.

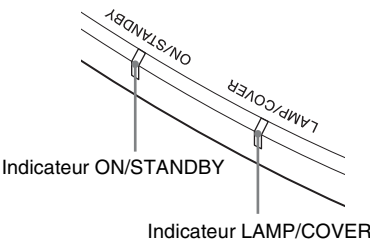
Remarque

Ne jamais débrancher le cordon d'alimentation lorsque l'indicateur clignote.

Vous pouvez mettre l'appareil hors tension en maintenant enfoncé le bouton I/⏻ (marche/veille) pendant environ 1 seconde, plutôt qu'en suivant les étapes ci-dessus.

Indicateurs d'avertissement

L'indicateur ON/STANDBY ou LAMP/COVER s'allume ou clignote en cas de problème quelconque sur le projecteur.



Symptôme	Cause et remède
LAMP/COVER clignote en rouge (un taux de répétition de 2 clignotements).	→ Fermez bien le couvercle de la lampe (couvercle intérieur), puis vissez-le solidement.
LAMP/COVER clignote en rouge (un taux de répétition de 3 clignotements).	→ La température de la lampe est anormalement élevée. Mettre hors tension et attendre que la lampe se refroidisse, puis remettre sous tension. → Si ce symptôme persiste, la lampe a peut-être atteint la fin de sa durée de service. Dans ce cas, remplacez la lampe par une neuve.
ON/STANDBY clignote en rouge (un taux de répétition de 4 clignotements).	→ Le ventilateur est défectueux. Consultez le service après-vente Sony.
ON/STANDBY clignote en rouge (un taux de répétition de 2 clignotements).	→ La température à l'intérieur du projecteur est anormalement élevée. S'assurer que rien ne bouche les orifices de ventilation et que l'appareil n'est pas utilisé à haute altitude.
ON/STANDBY clignote en rouge (un taux de répétition de 6 clignotements).	→ Appuyer sur le bouton I/⏻ (marche/veille) pour mettre l'appareil sous tension. S'il ne se met pas sous tension, débrancher le cordon d'alimentation secteur, puis confirmer que l'indicateur ON/STANDBY est éteint. Rebrancher le cordon d'alimentation secteur après environ 10 secondes et remettre le projecteur sous tension. Si les indicateurs s'allument toujours, cela signifie que le problème vient de la source d'alimentation. Consultez le service après-vente Sony.

Remarque

Lorsqu'un indicateur d'avertissement autre que celui ci-dessus commence à clignoter et que le symptôme persiste même après avoir effectué les opérations ci-dessus, consulter un personnel Sony qualifié.

Remplacement de la lampe et nettoyage des orifices de ventilation (prise d'air)

La durée de service de la lampe utilisée comme source de lumière est limitée. Lorsque la lampe faiblit, la balance des couleurs de l'image devient bizarre, ou bien « Remplacer la lampe. » apparaît sur l'écran et la lampe est peut-être épuisée. Remplacer la lampe par une neuve (non fournie) sans tarder.

Voici les outils dont vous avez besoin pour commencer :

- **Lampe pour projecteur LMP-H330 (en option)**
- **Un tournevis cruciforme standard**
- **Un chiffon (pour protéger des éraflures)**

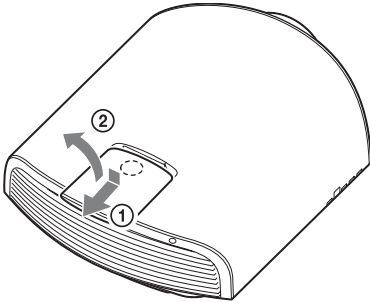
Mise en garde

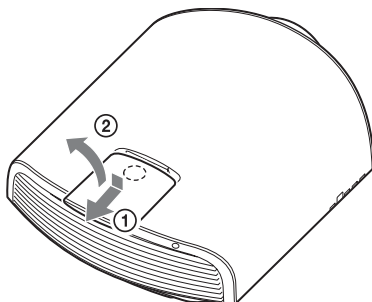
- La lampe reste chaude après la mise hors tension de l'appareil avec le bouton I/⏻ (marche/veille). Ne pas la toucher car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendre au moins 1 heure pour permettre de se refroidir.
- Ne pas toucher la surface de l'objectif. Si on l'a touché, essuyer les empreintes digitales avec un chiffon doux.
- Prêter une attention spéciale au remplacement de la lampe lorsque l'appareil est installé au plafond.
- Lors du remplacement de la lampe d'un appareil installé au plafond, ne pas se tenir directement sous le couvercle de la lampe. Lors du retrait du couvercle de la lampe (couvercle intérieur), évitez de le dévisser. Si la lampe explose, les morceaux peuvent entraîner des blessures.
- Lorsque vous retirez la lampe, assurez-vous qu'elle reste en position horizontale, puis soulevez-la directement vers le haut. N'inclinez pas la lampe. Si vous retirez la lampe alors qu'elle est inclinée et si elle se casse, des morceaux peuvent s'éparpiller et entraîner des blessures.

- 1 Mettez l'appareil hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur.**
- 2 Lorsque vous disposez l'appareil sur une surface plane comme un bureau, etc., mettez un chiffon sur la surface pour éviter de la rayer. Placez l'appareil sur le chiffon.**

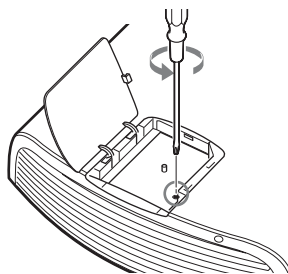
Remarque

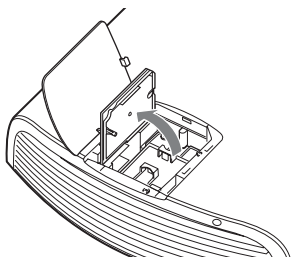
S'assurer que l'appareil est posé sur une surface stable.

- 3 Tout en appuyant sur la partie **

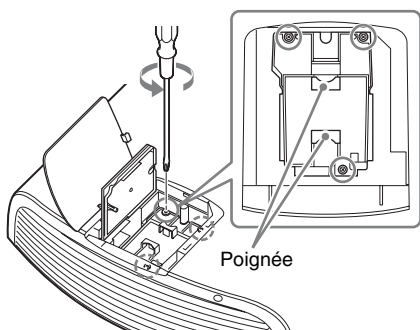


- 4 Desserrer la vis du couvercle de la lampe (couvercle intérieur) avec un tournevis cruciforme, puis ouvrir le couvercle de lampe.**





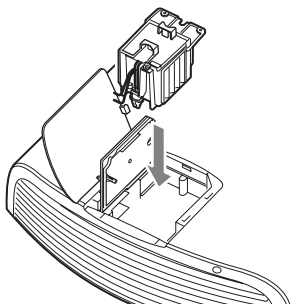
- 5** Dévisser les 3 vis de la lampe à l'aide du tournevis cruciforme. Maintenir la poignée vers le haut, et retirer la lampe.



Remarque

Tenir la lampe par la poignée pour la retirer et la fixer.

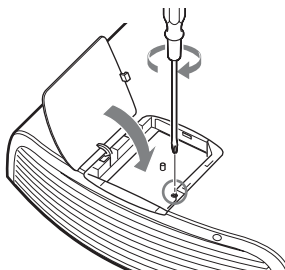
- 6** Insérer fermement et à fond la nouvelle lampe à l'aide de la poignée, puis resserrer les 3 vis.



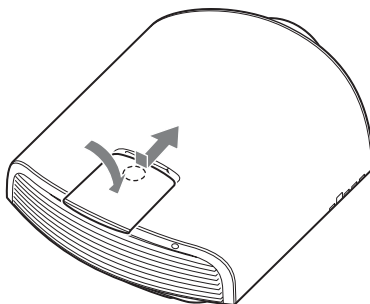
Remarque

Prendre garde de toucher le bloc optique à l'intérieur du projecteur.

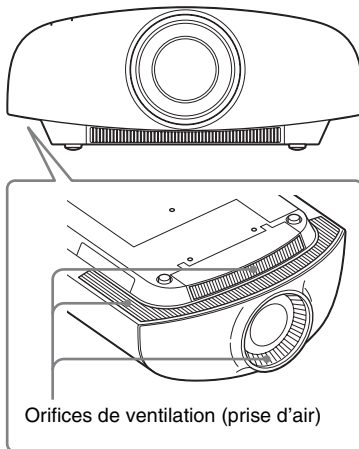
- 7** Fermer le couvercle de la lampe (couvercle intérieur), puis le visser.



- 8** Ouvrir le couvercle de la lampe.



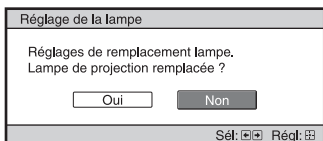
- 9** Dépoussiérer les orifices de ventilation (aspiration) à l'aide d'un chiffon.



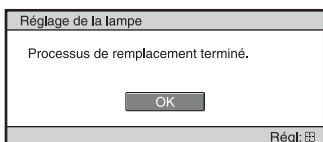
Orifices de ventilation (prise d'air)

10 Mettre l'appareil sous tension, puis sélectionner l'élément de réglage désiré dans le menu Réglage .

L'écran du menu ci-dessous s'affiche.



11 Sélectionner « Oui ».



Mise en garde

Ne pas introduire les doigts dans la fente de remplacement de la lampe et veiller à ce qu'aucun liquide ou objet ne tombe à l'intérieur de la fente pour éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie.

Remarques

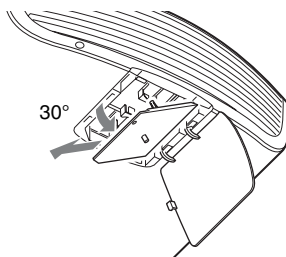
- Il faut utiliser une lampe pour projecteur LMP-H330 pour le remplacement. Si une lampe autre que LMP-H330 est utilisée, l'appareil risque de mal fonctionner.
- Mettre l'appareil hors tension et débrancher le cordon d'alimentation secteur avant de remplacer la lampe, puis vérifier que l'indicateur ON/STANDBY a déjà été éteint.
- L'appareil ne se mettra sous tension que si la lampe est bien mise en place.
- L'appareil ne se mettra sous tension que si le couvercle de la lampe (couvercle intérieur) est bien fermé.
- Pour annuler un message affiché à l'écran, appuyez soit sur le bouton de la télécommande, soit sur celui du panneau de contrôle de l'appareil.

Remarque concernant le remplacement d'une lampe brisée pour une installation au plafond

Si la lampe se brise, les morceaux de lampe risquent de se disperser et vous pouvez vous blesser.

Lorsque l'appareil est fixé au plafond, retirer le couvercle de la lampe (couvercle intérieur) en

le faisant lentement glisser horizontalement après l'avoir soulevé avec une ouverture de 30 degrés. Éviter de dévisser le couvercle de la lampe (couvercle intérieur).



Remarque

La lampe contient du mercure. La réglementation en matière de mise au rebut pour les tubes fluorescents dépend de votre lieu de résidence. Respectez la politique d'élimination des déchets de votre région.

Mettre à disposition de la lampe usage

Pour les clients aux États-Unis

La lampe dans ce produit contient du mercure. La disposition de ces matériaux peut être réglementée suite à des considérations environnementales. Pour obtenir des informations de disposition ou de recyclage, veuillez communiquer avec vos autorités locales ou la Telecommunications Industry Association (www.eiae.org).

よくあるお問い合わせ、窓口業務などはホームページをご利用ください。

<http://www.sony.jp/professional/support/>

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル **0120-788-333**

携帯電話・PHS・一部のIP電話など

フリーダイヤルがご利用になれない場合 ... **0466-31-2588**

FAX **0120-333-389** (または**0466-31-2595**)

受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日、および休業日は除く)

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation Printed in Japan